

## 株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
期末配当金 受領株主確定日	12月31日
中間配当金 受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL.0120-232-711 (通話料無料)
上 場 取 引 所	東京証券取引所 マザーズ市場
公 告 の 方 法	当社ホームページにて電子公告の方法により行います。 但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 公告掲載URL <a href="http://www.gmo-hs.com/kokoku.html">http://www.gmo-hs.com/kokoku.html</a>

## (ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## GMOホスティング&amp;セキュリティ株式会社

〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー  
TEL:03-6415-6100 (代表) FAX:03-6415-6101



### 株主の皆さまの声を聞かせてください

当社では、株主の皆さまの声を聞かせていただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 3788

いいかぶ  検索  Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。

空メールによりURL自動返信  
kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

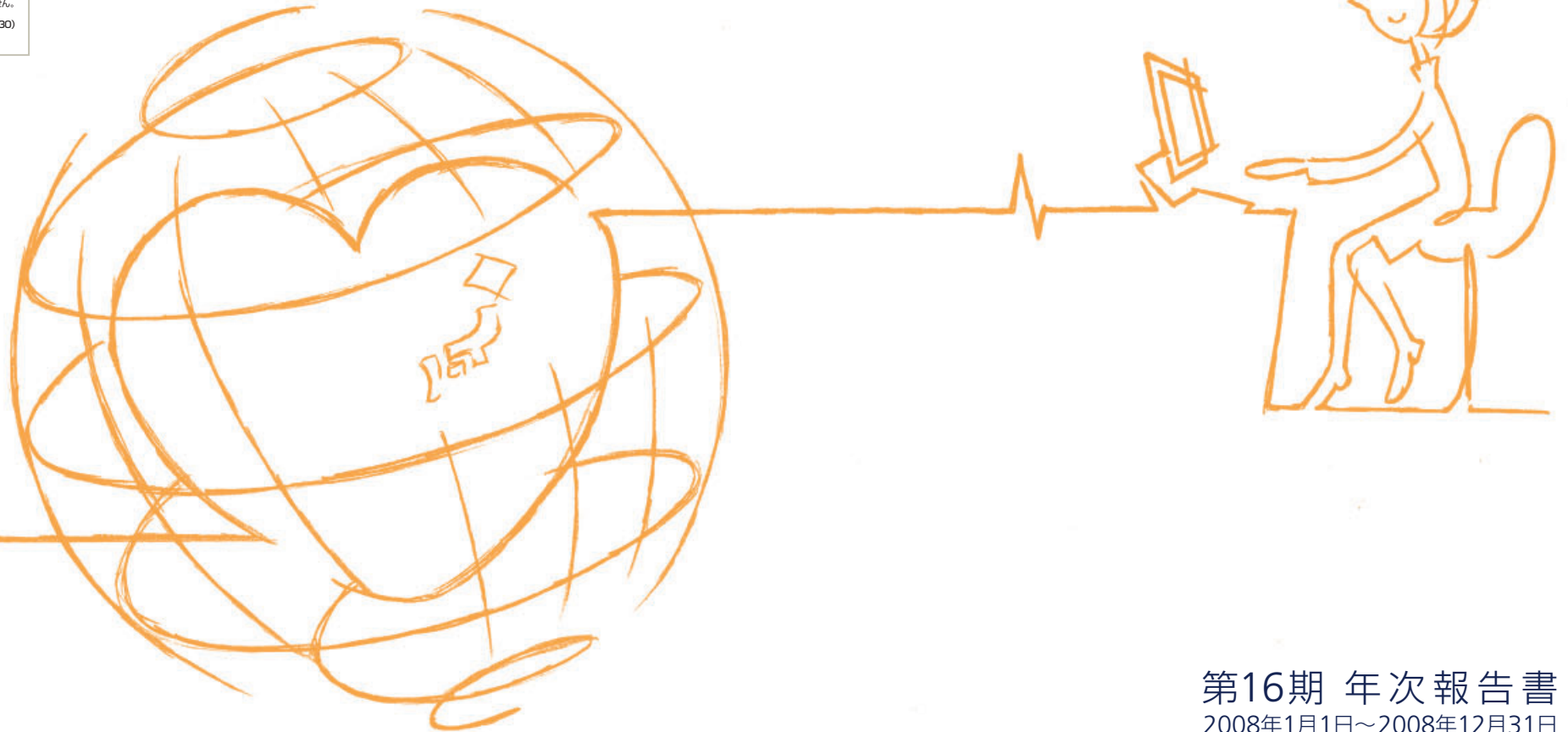
●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。  ご回答いただいた方の中から抽選で当選(図書カード500円)を贈らせていただきます

※本アンケートは、株式会社エーツーメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツーメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問合せ TEL:03-5777-3900 (平日 10:00～17:30)  
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com



インターネットの両端を笑顔で結ぶ



第16期 年次報告書  
2008年1月1日～2008年12月31日

GMOホスティング&amp;セキュリティ株式会社

コーポレートキャッチ

## インターネットの 両端を笑顔で結ぶ

「安全」「安心」なICTインフラ（基盤）サービスを  
世界中の事業者さまに提供し続けます。

株主の皆さまにおかれましては、  
ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご支援を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます。  
第16期（2008年1月1日～2008年12月31日）の  
事業概況をご報告いたします。

ホスティングサービス事業においては、コスト削減や高付加価値サービスの要望に応えるため、「専用ホスティングサービス」の上位サービスとして「マネージドホスティングサービス」の提供を開始し、サービスラインナップの拡充、営業体制の整備に注力しました。セキュリティサービス事業においては、自社で認証局の運営を行うサービスプロバイダーとしての強みを活かした商品開発を行い、「グローバルサイン」電子認証サービスを世界に向けて販売する体制の整備・拡充を進めましたが、海外事業の進捗が遅れたほか、為替換算の影響を受けました。その結果、連結売上高7,187百万円（前期比6.6%増）、連結営業利益804百万円（前期比14.8%減）、連結経常利益787百万円（前期比3.0%減）、連結当期純利益70百万円（前期比81.0%減）となりました。

なお、配当金については、長期に保有していただく株主の皆さまのご期待に応えるべく、1株当たり1,600円（配当性向263.8%）とさせていただきます。

今後とも投資判断に必要な情報を適時・適切に開示するとともに、投資家の皆さまのご意見を真摯に受け止め、長期的な企業価値の向上を目指してまいります。  
皆さまの一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 「安全」「安心」なICTインフラ（基盤）サービスを 世界中の事業者さまに提供し続けます。

当社グループの事業領域は、世界中で技術革新が進み、めまぐるしい環境変化と価格競争の波にさらされています。このような状況の中、ICT（情報通信技術）関連投資の見直し、セキュリティ被害防止への高い意欲は、当社グループの事業にとって大きな機会となっています。

世界中のお客さまに「安心」「安全」なICTインフラ（基盤）サービスを「リーズナブル」かつ「スピーディ」に提供するのが、まさに当社グループのサービスだからです。

**当社グループは、事業者さまがビジネスを行う上で必要不可欠なICTインフラ（基盤）サービスを提供しています。**

当事業はホスティングサービス事業とセキュリティサービス事業（「グローバルサイン」電子認証サービス）です。

ホスティングサービス事業は1996年からサービス提供を開始し、現在約10万件の事業者さまにご利用いただいています。

セキュリティサービス事業は、2003年からサービス提供を開始し、2007年より世界展開しています。

**両事業の利用料金は、電力・水道会社のように月額あるいは年額利用料金をいただけます。**

お客さまが増加するにつれて売上が積みあがっていく事業モデルです。非常に安定しています。

**コスト削減要望に合致した「マネージドホスティングサービス」。世界展開する「グローバルサイン」電子認証サービスは成長の柱。**

今後の成長の柱は、コスト削減の要望に合致した「マネージドホスティングサービス」。そして、電子証明書を発行する認証局を有する強み（商品提供力）を最大限に活かして世界的に

事業展開する「グローバルサイン」電子認証サービスです。

「マネージドホスティングサービス」は、通常なら数ヶ月、数千万円とかかる企業のサーバー群の構築、設定などの作業を数日、数百万円で行うサービスです。また、同サービスは、景気低迷を受けて企業のコスト削減の要望に応えたサービスであり足元の受注が好調です。

「グローバルサイン」電子認証サービスは、日本のほかに、英国・米国・中国に拠点を設置し、市場への浸透を図っています。世界的に通用し、幅広く展開する認証局は、世界に数社しかありません。また、セキュリティ被害防止への高い意欲は今後もますます高まります。

当社グループは、成長の柱となる、「マネージドホスティングサービス」と「グローバルサイン」電子認証サービスへの投資を一昨年来続けてまいりました。

今後は、この両柱を中心として、環境変化の著しい業界動向を的確にとらえ、お客さまの要望に「スピーディ」にお応えし、着実に進化を遂げていきます。

2009年3月

代表取締役社長

青い満



## 私たちは、事業者さま向けホスティングサービスと 情報漏えいを防ぐセキュリティを 同時に提供しています。

インターネット上に情報を受発信するために必要なサーバーの機能を  
インターネットに繋がれた状態で貸し出すホスティングサービス。

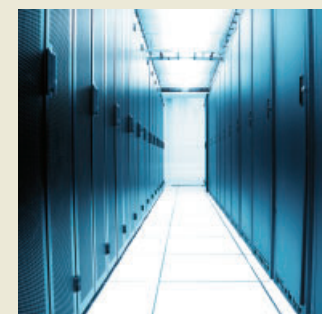
同じくインターネット上での暗号化通信の実現とサーバーの所有者を証明する電子認証サービス。

私たちは、この二つを高度に融合することで、

企業が求める安心・安全・便利なビジネスインフラ（基盤）を提供しています。

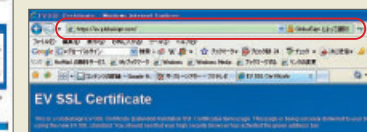
### ■ ホスティングサービス事業

1996年から13年以上にわたる運営実績と販売実績を誇っているホスティングサービス事業。停止することなく稼働する高い安定性と品質を備えたホスティングサービス群は、必要不可欠なビジネスインフラとして、多くの事業者さまから高い評価をいただいています。この結果、当社のホスティングサービスは、国内市場シェアNo.1を維持しています。



### ■ セキュリティサービス事業

セキュリティサービス事業の強みは、欧州で豊富な経験を持つ認証局を有し、世界的なSSLサーバ証明書の発行実績と優れた開発力、お客さまの要望にスピーディに応える商品提供力を発揮している点です。また、EV SSLにおいて次世代の暗号鍵長である2048bitにも他社に先駆けて対応。これらにより国内シェアNo.2を獲得しています。



#### ■ 用語解説

##### ホスティングサービス

インターネット上に情報発信するためのサーバーの容量の一部を貸し出すサービス。ホスティングサービスの利用者は、自前でサーバー等の設備を用意することなく、公開したい情報の受発信が可能となります。1台のサーバーを複数の顧客で共有する形や1台のサーバーを1社独自で利用できる形のものなど多様なサービスが用意されています。

##### SSL

インターネット上で情報を暗号化して送受信するプロトコル。プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することを可能にしています。

「安定性」と「セキュリティ」の  
バランスが大切です。



お客さまが望む“イタレリ・ツクセリ”を叶えたい。



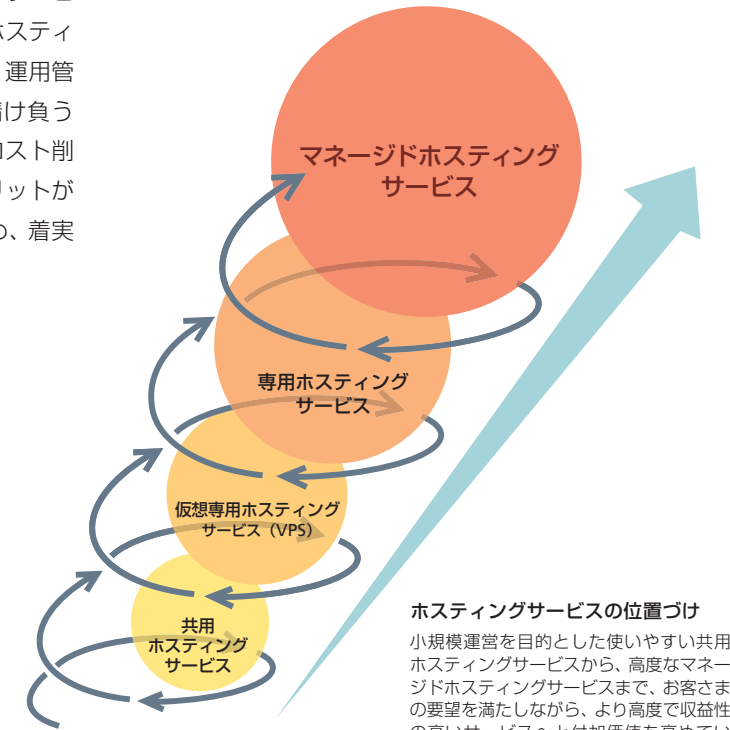
## ホスティングサービス事業

顧客企業の要望は、コスト削減。  
すべての要望を満たす  
「マネージドホスティングサービス」に注力しています。

ホスティングサービス事業では、「マネージドホスティングサービス」を成長の柱と位置づけて注力しています。「マネージドホスティングサービス」とは、サーバーの調達からシステムの構築、運用管理や障害発生時の対応まで、システムの管理を一括して請け負うサービスのことです。お客さまは、サービス導入により、コスト削減を図れるほか、本業への集中が可能になるなど大きなメリットがあります。今後もホスティングサービスの拡充・拡大に努め、着実に進化を遂げていきます。

### マネージドホスティングサービス

マネージドホスティングサービスは、設定から運用監視までをフルパッケージ。



ホスティングサービスの位置づけ  
小規模運営を目的とした使いやすい共有ホスティングサービスから、高度なマネージドホスティングサービスまで、お客さまの要望を満たしながら、より高度で収益性の高いサービスへと付加価値を高めています。

#### 用語解説

#### マネージドホスティングサービス

システム面での準備や管理をすべて提供する企業が行うサービス。お客さまは自前でサーバー管理するより安価で高い信頼性を確保することができます。

#### 仮想専用ホスティングサービス (VPS)

共有サーバーでありながら仮想的に専用サーバーと同等の機能を提供するサービス。物理的に専用サーバーを提供するよりも安価で高機能を柔軟に提供できます。

世界中で求められている「安心」をしっかりと届けたい。



## セキュリティサービス事業

# 電子認証サービスをグローバルで展開。 高い技術力と市場優位性を源泉に、 全世界へ販売網を広げます。

セキュリティサービス事業の強みは、ネット上での情報の送受信に不可欠なSSLサーバ証明書を最短数分で提供できる利便性と従来の1/3の価格を実現した圧倒的な市場優位性です。さらに今後は、オーダー画面上でクリックしてから数分でSSLサーバ証明書のインストールが完了する「ワンクリックSSL」等、お客さまにとって利便性の高いサービスを提供し、全世界へ販売網を拡大します。

### 世界拠点

- **日本**: GMOグローバルサイン株式会社  
2003年4月設立。主に日本市場で電子認証サービス「グローバルサイン」を提供。
- **英国**: GlobalSign Ltd.  
2006年8月グループ会社化。英国を拠点として世界屈指の営業力を誇り、欧州全域を担当。
- **ベルギー**: GlobalSign NV  
2006年10月グループ会社化。ベルギーで10年にわたって電子認証サービスの提供を行ってきた認証局。豊富な運用実績と信頼性で、数ある認証局ベンダーの中からベルギー電子政府プロジェクト唯一の認証ルートとして採用。
- **米国**: GlobalSign, Inc.  
2007年7月設立。電子認証サービスの最大市場である米国の拠点。
- **中国**: 環璽信息科技(上海)有限公司  
2008年2月設立。今後大きな成長が期待される中国市場の拠点。

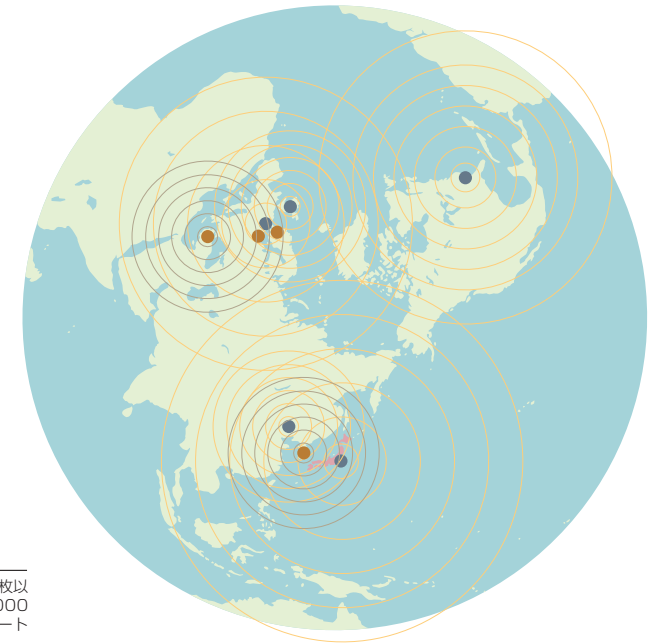
### 特定代理店

- トルコ
  - 韓国
  - オランダ
  - ドイツ
- 他 代理店総数約1,500社



10万枚以上のSSLサーバ証明書と140万枚以上の電子証明書の発行をはじめ、合計2,000万枚以上の発行実績を誇るパブリックルート承認局です。

●世界拠点 ●特定代理店



#### 用語解説

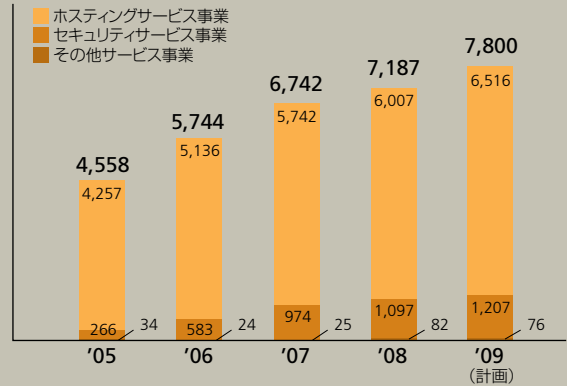
#### SSL サーバ 証明書

SSLによる通信の暗号化の実現とWebサーバーなどを運営する企業が実在すること等を証明するために、第三者から発行してもらう電子証明書のこと。

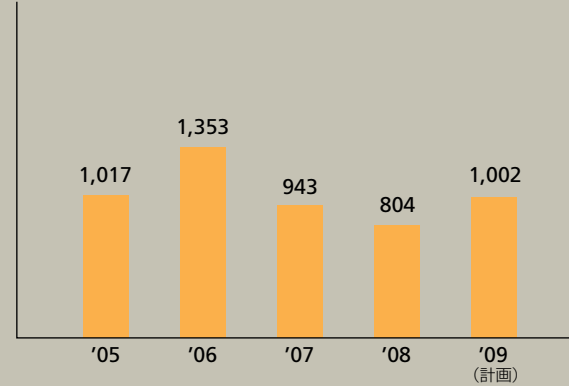
#### 認証局

電子証明書の登録や発行、失効を行う第三者認証機関。また、証明書の信頼性を判断する方法としてルート証明書があり、これを迎ると認証局の証明書になります。

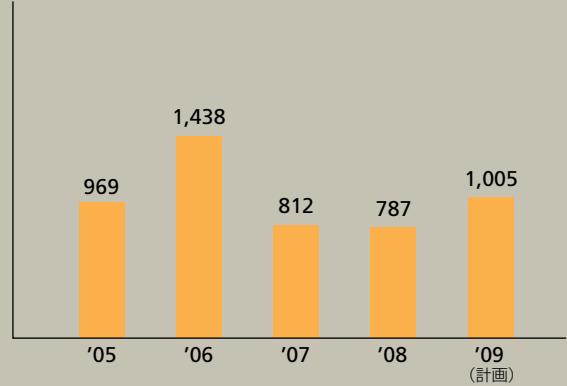
●売上高 単位：百万円



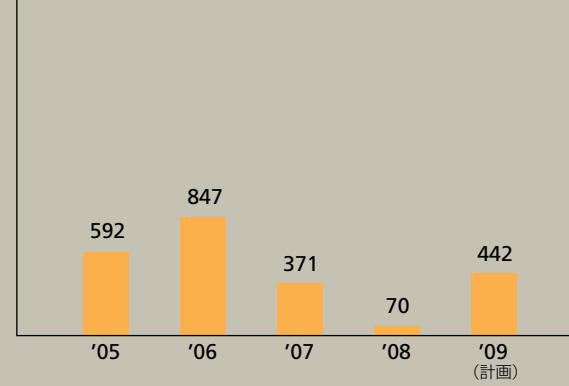
●営業利益 単位：百万円



●経常利益 単位：百万円



●当期純利益 単位：百万円



- 売上高  
ホスティングサービス事業において、高付加価値サービスである専用ホスティングサービス（「マネージドホスティングサービス」含む）が伸長した結果、6,007百万円（前期比4.6%増）となりました。  
セキュリティサービス事業において、海外事業の進捗遅れ、為替換算の影響を受けたものの、1,097百万円（前期比12.6%増）となりました。
- 経常利益  
経常利益につきましては、為替差損19百万円（前期137百万円）を計上した結果、787百万円（前期比3.0%減）となりました。

- 営業利益  
営業利益につきましては、ホスティングサービス事業において、高付加価値サービスである、「マネージドホスティングサービス」の営業体制の構築・サービスラインナップの拡充を図った結果、804百万円（前期比14.8%減）となりました。
- 当期純利益  
当期純利益につきましては、特別損失348百万円を計上した結果、70百万円（前期比81.0%減）となりました。特別損失の主な内訳は、ドル高リスクをヘッジするために取り組んだデリバティブ契約解約違約金82百万円、GlobalSign Ltd.（英国）に関するのれん減損損失150百万円、投資有価証券評価損29百万円です。

## ホスティングサービス事業

### 次期以降の成長へ向けて「マネージドホスティングサービス」提供準備完了

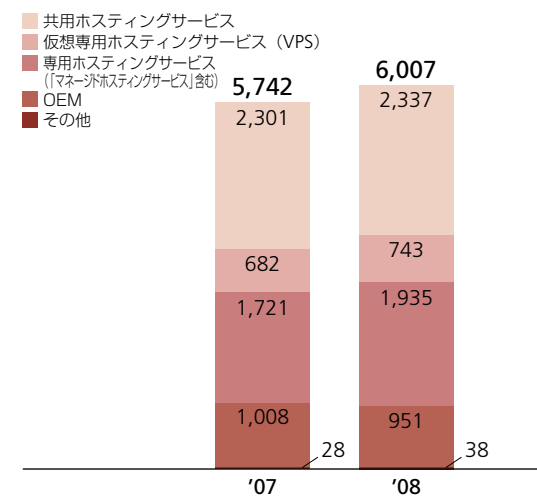
ホスティングサービス事業は、当社および連結子会社の株式会社アット・ワイエムシー、Hosting & Security, Inc. GMOマネージドホスティング株式会社にて担当しています。

当社グループが提供するホスティングサービスには、共用ホスティングサービス、仮想専用ホスティングサービス（VPS）、専用ホスティングサービス、マネージドホスティングサービス等があります。

当期におきましては、従来の専用ホスティングサービスの上位サービスとして「マネージドホスティングサービス」の提供を開始し、次期以降の本格的な展開に向けて、「マネージドホスティングサービス」の営業体制構築、サービスラインナップの拡充を図りました。

また、2008年10月には、インタードットネット株式会社のマネージドハウジング事業、ホスティングサービス事業を譲り受け、さらなるサービスラインナップの拡充・営業体制の充実を図りました。

●ホスティングサービス売上高 単位：百万円



## セキュリティサービス事業

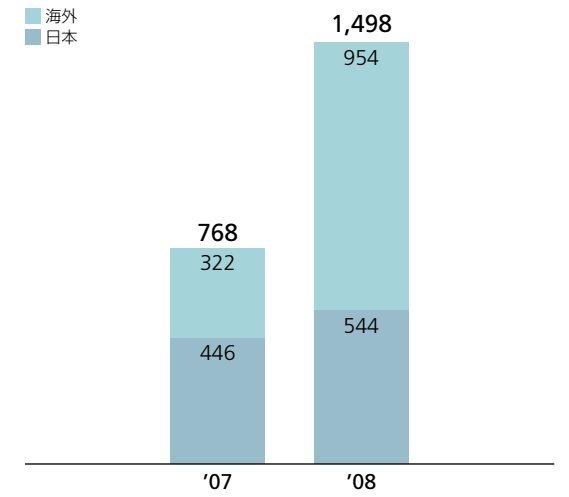
### 海外事業の進捗が遅れるも販売チャネル拡大進む

セキュリティサービス事業は、連結子会社のGMOグローバルサイン株式会社、GlobalSign Ltd.（英国）、GlobalSign NV（ベルギー）、GlobalSign, Inc.（米国）、非連結子会社の環璽信息科技有限公司（上海）有限公司（中国）にて、「グローバルサイン」電子認証サービスを提供しています。また、連結子会社の株式会社トリトンにおいて他ブランドの電子認証サービスを提供しています。

当期におきましては、為替換算の影響と海外事業の進捗が遅れたものの、着実に販売代理店を獲得し、次期以降の投資回収へ向けての基盤を固めてまいりました。

サービスにつきましても、オーダー画面上でクリックしてから数分でSSLサーバ証明書のインストールが完了する「ワンクリックSSL」（特許取得）等、世界初となるお客さまにとって利便性の高い商材を開発し提供しています。

●セキュリティサービス販売代理店数 単位：社

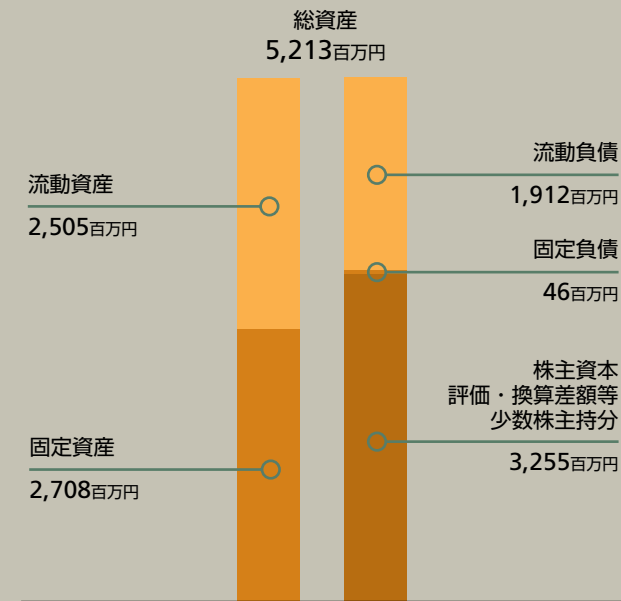


## 連結貸借対照表(要旨)

単位：百万円

科 目	当 期 2008.12.31	前 期 2007.12.31	増減額
資産の部			
流動資産	2,505	3,244	△739
固定資産	2,708	2,530	178
有形固定資産	266	286	△20
無形固定資産	1,849	1,534	314
投資その他の資産	592	708	△115
資産合計	5,213	5,775	△561
負債の部			
流動負債	1,912	2,043	△131
固定負債	46	70	△24
負債合計	1,958	2,113	△155
純資産の部			
株主資本	3,318	3,498	△180
評価・換算差額等	△82	66	△148
少数株主持分	19	96	△77
純資産合計	3,255	3,661	△405
負債純資産合計	5,213	5,775	△561

### ●当期末総資産



#### 流動資産

事業譲受による支出、サービス・社内基幹システムの開発に伴うソフトウェア等の購入により、現預金が743百万円減少した結果、2,505百万円となりました。

#### 固定資産

ソフトウェアが349百万円増加した結果、2,708百万円となりました。

#### 流動負債

サービスの受注残である前受金が19百万円増加したものの、未払法人税等が104百万円減少した結果、1,912百万円となりました。

#### 株主資本、評価・換算差額等、少数株主持分

為替換算調整勘定が148百万円減少した結果、3,255百万円となりました。

## 連結損益計算書(要旨)

単位：百万円

科 目	当 期 2008.1.1～ 2008.12.31	前 期 2007.1.1～ 2007.12.31	増減率 (%)
売上高	7,187	6,742	6.6
売上原価	3,069	2,773	
売上総利益	4,118	3,969	
販売費及び一般管理費	3,313	3,025	
営業利益	804	943	△14.8
営業外収益	7	14	
営業外費用	23	144	
経常利益	787	812	△3.0
特別利益	7	42	
特別損失	348	10	
税金等調整前当期純利益	447	844	
法人税、住民税及び事業税	416	527	
法人税等調整額	△10	△42	
少数株主損益	29	11	
当期純利益	70	371	△81.0

売上高については、セキュリティサービス事業の為替換算の影響と事業進捗遅れの影響を受けました。  
営業利益・経常利益については、ホスティングサービス事業の「マネージドホスティングサービス」の営業体制構築等により減益。次期は投資回収による増益を見込みます。

## IRサイトのご紹介

### ● <http://www.gmo-hs.com/ir/>

より詳細な財務情報は、当社IRサイトをご覧ください。決算短信や有価証券報告書など、IRに関する情報を提供しています。

### ● IRメールマガジンのご案内

株主・投資家の皆さまにGMOホスティング&セキュリティ株式会社の情報をお届けするメール配信サービスです。IRサイトの「IRメールマガジン読者登録/解除フォーム」から登録いただけます。

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

単位：百万円

科 目	当 期 2008.1.1～ 2008.12.31	前 期 2007.1.1～ 2007.12.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	639	783
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,055	△693
財務活動によるキャッシュ・フロー	△273	△440
現金及び現金同等物に係る換算差額	△53	100
現金及び現金同等物の増減額	△743	△249
現金及び現金同等物の期首残高	2,345	2,594
現金及び現金同等物の期末残高	1,602	2,345

営業活動によるキャッシュ・フローについては、為替換算の影響を受けて前期末比減少。  
投資活動によるキャッシュ・フローについては、事業譲受、サービス・社内基幹システムの開発に伴う支出など積極的な投資活動を行いました。  
財務活動によるキャッシュ・フローについては、主な支出は配当金の支払額です。



## 次期業績予想

次期の通期連結業績計画は次の通りです。

売上高	7,800百万円 (前期比 8.5%増)
営業利益	1,002百万円 (前期比 24.7%増)
経常利益	1,005百万円 (前期比 27.6%増)
当期純利益	442百万円 (前期比 527.1%増)

当社グループは、お客さまの要望に応えた商品を「リーズナブル」かつ「スピーディ」に提供するとともに、インターネット利用の安心・安全を守るため信頼性の高いサービスを提供します。

ホスティングサービス事業においては、コスト削減の要望に応えた「マネージドホスティングサービス」を引き続き強化します。また、当社グループの強力な販売チャネルである販売代理店との関係を強化し、既存のお客さまへの満足度を高めます。さらに、社内の基幹システムの導入により、幅広いサービスを、「スピーディ」に提供できる体制を構築するとともに、コスト競争力の向上に取り組みます。

セキュリティサービス事業においては、「グローバルサイン」電子認証サービスのさらなる拡大のため、大手法人の獲得に取り組むほか、シナジー効果の高いホスティング・ドメイン事業者との提携を行います。また、同業他社より高い品質を提供するべく、品質管理・研究開発に努めてまいります。

## 株主還元について

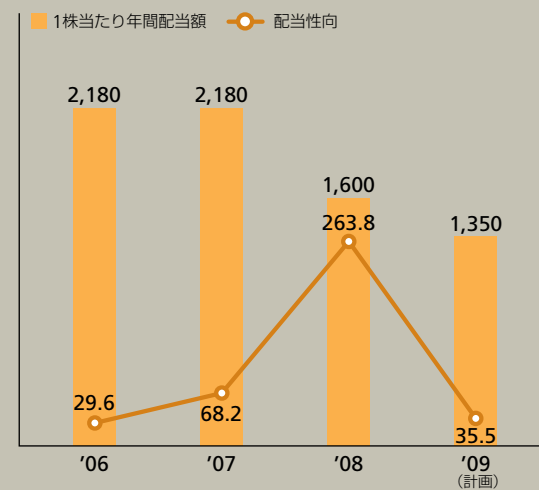
当社グループは、配当による利益還元を経営の最重要課題と考えております。

配当性向は、「連結当期純利益の35%以上」を一つの指標としております。

なお、当期につきましては、当初公表した数値を守り、1株当たり1,600円の配当を行います。

次期につきましても、「連結当期純利益の35%以上」の配当性向を一つの指標として、1株当たり1,350円の配当を予定しております。

● 1株当たり年間配当額と配当性向 単位：円/％



## 株式の状況

2008年12月31日現在

発行可能株式総数	343,600株
発行済株式の総数	116,390株
株主数	3,244名

## 発行済株式の総数(自己株式を除く)の10分の1以上の数の株式を有する株主

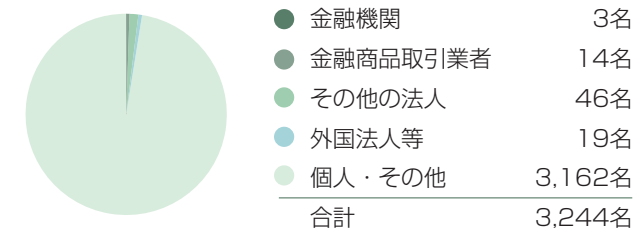
2008年12月31日現在

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
GMO インターネット株式会社	59,669	51.3

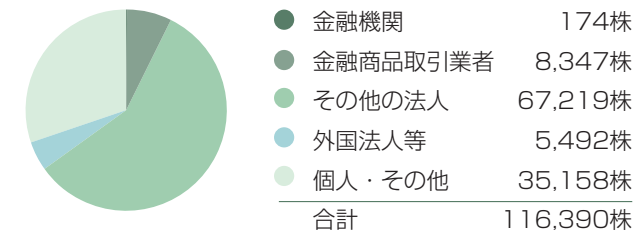
## 株主構成

2008年12月31日現在

### ● 株主数別分布状況



### ● 株式数別分布状況



## 会社概要

2008年12月31日現在

社名	GMO ホスティング& セキュリティ株式会社 GMO HOSTING & SECURITY, INC.
創立	1993年12月
代表取締役	青山 満
資本金	9億745万円
決算月	12月
従業員数	社員263名(連結) 154名(単体)
本社所在地	〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号セルリアンタワー TEL 03-6415-6100 (代表) FAX 03-6415-6101

## 役員

2009年3月23日現在

代表取締役社長	青山 満
取締役会長	熊谷 正寿
取締役	中条 一郎
取締役	深山 智房
取締役	田中 康明
取締役	関野 倫有
取締役	安田 昌史
常勤監査役	藤田 智秀
監査役	稲葉 幹次
監査役	佐藤 明夫